

第67号

酪農とちぎ



- | | | | |
|---------|-------------------------------------|---------|-------------|
| 1 ページ | 表紙 | 9～11ページ | 東西南北、部課だより |
| 2～3 ページ | 第11回酪農まつり | 12ページ | 理事会だより、市場成績 |
| 4～5 ページ | 第3 期中期構想 | | |
| 6～7 ページ | 第37回中部日本BWシヨウ | | |
| 8 ページ | 永年草地の除染対策の推進について
後継牛安定対策確保事業について | | |



www.milkjapan.net



MILK JAPAN
牛乳が日本を
元気にする。



第11回酪農まつり盛会に開催 (第11回ホルスタイン共進会)

口蹄疫、震災の影響等により未開催でした「酪農まつり」が4月7日(土)ふれあい牧場にて開催しました。

花冷えの中での開催となりましたが、組合員と家族、来賓、消費者等約1500名が集い、本イベントを通して組合員同士の親睦や生産者と消費者との交流が図られました。

「ふれあい広場」では、青年部員協力の下、搾乳体験・子牛のブラッシング・哺乳体験等が実施され、どのコーナーも参加された方々から好評を得ておりました。哺乳体験では子牛の哺乳瓶を吸う力に驚いたり、仕草やつぶらな瞳に「かわいい」との歓声が上がっておりおりました。

「ミルク村」では、バター作り体験・ミルクパック工作・牛乳早飲み大会・ビンゴ大会など各種イベントや、ピザ焼きボランティア隊による石釜焼きピザ体験が実施されました。

食事コーナーでは、B級グルメ

屋台4店をはじめ、女性会によるドーナツやフラドポテト、関係業者による乳製品や焼肉等の出店により昼食時には長蛇の列ができて好評を博しました。

抽選会場ではスピードくじ方式で抽選が行われ、「大型液晶テレビ」や「ニンテンドー3DS」、「デイズニーチケット」など豪華賞品当選のたび一喜一憂の音が聴かれました。

また、新たな試みとして実施予定していた「熱気球体験」は風が強まりだしたことから残念ながら中止となってしまいました。

ホルスタイン共進会は、審査員に北海道上川郡清水町の酪農家串田雅樹氏を迎え、未經産牛31頭、経産牛53頭、計84頭の精鋭牛が9部門においてハイレベルな改良成果を競いました。

デイリープリンセスの花山理沙さん(那須町)青木美加さん(那須烏山市)大根田理恵さん(芳賀町)の3名には、各部の入賞牛へのリボン装着をして頂きました。

審査の結果、最高位賞には和田泰さん(那須塩原市)名誉賞には未經産の部で中山真介さん(那須烏山市)経産の部で鷹箸稔さん(日光市)、和田泰さん(那須塩原市)が輝きました。また、地域牛群の優等賞1席には塩原・西那須

野地域酪農組合が受賞しました。ジュニアシヨウでは、齋藤顧問による審査が行われ、最優秀賞には和田一樹君(那須塩原市)優秀賞に大島瑞葵ちゃん(芳賀町)が受賞されました。



串田雅樹 審査員



ジュニアシヨウ



デイリープリンセス
大根田理恵さん(芳賀町) 青木美加さん(那須烏山市) 花山理沙さん(那須町)



未經産の部 名 誉 賞

3部 那須烏山市 中山 真介氏



パインツリー ウエディング アンバーサリー ET

経産の部 名 誉 賞

6部 日光市 鷹箸 稔氏



310 タカハシ フューリ トイストーリー ジェスロ

7部 那須塩原市 和田 泰氏



リージエント ゴールドウイン ロザベル



1部 一席 高塩 浩典氏



2部 一席 清水 時雄氏



4部 一席 小針 勤氏



5部 一席 スペシャルホルスタイン08



8部 一席 大島 秀樹氏

部別	賞	出品番号	入賞牛名号	出品者	住所	
未經産	最高位賞	704	リージエント ゴールドウイン ロザベル	和田 泰	那須塩原市	
	名誉賞	309	パインツリー ウエディング アンバーサリー ET	中山 真介	那須烏山市	
		611	310 タカハシ フューリ トイストーリー ジェスロ	鷹箸 稔	日光市	
		704	リージエント ゴールドウイン ロザベル	和田 泰	那須塩原市	
	経産	第1部	優等賞一席	104	ハーネスファーム ダンディー スター ルル	高塩 浩典 那須塩原市
			優等賞二席	103	ハーネスファーム SD ローズ ルル	高塩 浩典 那須塩原市
			優等賞三席	101	タクヨウ スリーパー ダミオン サマー	那須拓陽高校 那須塩原市
		第2部	優等賞一席	214	スマ キャンディ デイストライ キアリー	清水 時雄 那須町
			優等賞二席	202	ロイマーチン ロイ エルス	室井 忠則 那須塩原市
			優等賞三席	210	グリーンウッド シェパード マーク テイファニー	見山 貴生 那須塩原市
第3部		優等賞一席	309	パインツリー ウエディング アンバーサリー ET	中山 真介 那須烏山市	
		優等賞二席	303	パインツリー ネリー カリスマ	真岡北陵高校 真岡市	
		優等賞三席	306	カナン キョウノ L ムーンリバー	鹿沼南高校 鹿沼市	
第4部		優等賞一席	404	コバリ ダミオン エリオット	小針 勤 那須塩原市	
		優等賞二席	412	フリーフライト タレント ジョル	石川 正勝 那須町	
		優等賞三席	409	パインツリー スカイ ジェイズ	中山 真介 那須烏山市	
		ベストアダー	404	コバリ ダミオン エリオット	小針 勤 那須塩原市	
第5部		優等賞一席	503	325 タカハシ アストロ ジョーダン セプテン ET	スペシャルホルスタイン08 那須町	
		優等賞二席	501	P. F. ストーマ プロント ミリー	清野 剛之 那須町	
		優等賞三席	510	ウエルシー ペーゲン ノースキー	南ウエルシーファーム 那須町	
		ベストアダー	503	325 タカハシ アストロ ジョーダン セプテン ET	スペシャルホルスタイン08 那須町	
第6部		優等賞一席	611	310 タカハシ フューリ トイストーリー ジェスロ	鷹箸 稔 日光市	
	優等賞二席	609	コージー コランサ ボクスター	コージーファーム 市貝町		
	優等賞三席	606	シルクランド ミックス アストロ ヒトミ セプテン ET	小林 幸雄 宇都宮市		
	ベストアダー	611	310 タカハシ フューリ トイストーリー ジェスロ	鷹箸 稔 日光市		
第7部	優等賞一席	704	リージエント ゴールドウイン ロザベル	和田 泰 那須塩原市		
	優等賞二席	707	MM プリティー バクチャン	松井 光 那須烏山市		
	優等賞三席	705	コマバファーム ジョーダン マミー	駒場 靖史 宇都宮市		
	ベストアダー	704	リージエント ゴールドウイン ロザベル	和田 泰 那須塩原市		
第8部	優等賞一席	803	BD Iファーム ロイ ドラマー	大島 秀樹 芳賀町		
	優等賞二席	-				
	優等賞三席	-				
	ベストアダー	803	BD Iファーム ロイ ドラマー	大島 秀樹 芳賀町		
地域酪農牛群	第9部	優等賞一席		塩原・西那須野		
	優等賞二席			宇河・今市		
	優等賞三席			那須南		



第3期中期構想（平成24～26年度）

～10年、20年先を見越した

酪農生産基盤確立に向けて

組合は、第2期中期構想（平成21～23年度）を平成23年度で終了し、平成24年度から第3期中期構想に基づき事業を展開してまいります。

第3期中期構想をまとめた資料を各戸に送付し、2月29日～3月2日にかけて地域別説明会において内容を説明させていただきましたが、以下に概要を報告します。

第3期中期構想作成にあたり

本構想を作成するにあたり、昨年10月に組合の全出荷者に協力を求め、「酪農経営中期計画調査」を実施し、今後5年間（平成24～28年度）の経営規模の意向や飼養頭数、生乳生産量等を調査、526戸から回答を得た。

それによると「縮小・中止」の回答は10%程度あったが、「規模拡大」はそれを上回る15%あり、「現状維持」は75%を占めたが既存施設のフル稼働を指向し増産す

る内容が多く、生乳生産は5年後には24万トン／年を超える力強い増産基調であり個々の経営意欲の高さや本組合の底力が垣間見えた。

それらをふまえ、個々の生産実態や直近の動向を精査し組合の動向を予測、出荷戸数、生産量を算出基礎に置いて第3期中期構想の収支計画を算出した。また、合併創立10年の足取りを総括しつつ組合事業の成果や事業の効果を検証し、部門別の事業収支や全体の収支動向を俯瞰しながら、重点的に取り組むべき課題を整理しそれら対策を事業に盛り込んで本構想を練り上げた。

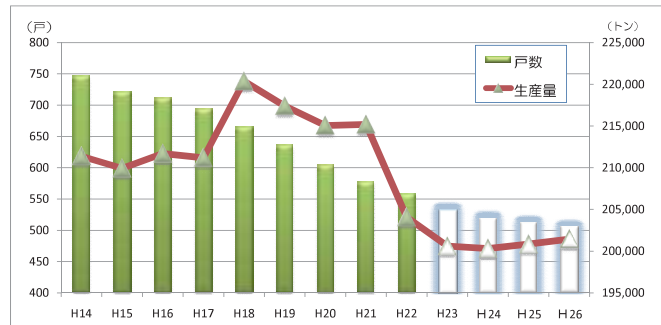
組合の動向予測

組合の出荷戸数及び生乳生産量の推移について、平成14年度から22年度は実績値、平成23年度から26年度は推計値を用いて図に示す。今後3年間での出荷中止者は年間10戸弱とし、平成26年度当初に

において出荷戸数で500戸は割らないと予測した。

生乳生産量は、組合全体として今後3年間は年間20万トンをベースに横ばい傾向で堅調に推移すると予測した。

図 出荷戸数及び生乳生産量の推移



部門別中期構想

生乳販売事業

生乳生産基盤の確保を前提とした生乳計画生産を実施するとともに、生乳生産管理チェックシートの完全定着化に取り組み、消費者・乳業メーカーに安全・安心な生乳

の安定的供給に努める。

また、需要期生産・高品質乳生産を進めるために奨励制度を実施する。

なお、放射性物質対応については行政指導に基づき万全を期する。

市乳販売事業

帳合元・量販店との連携を強化した中、「那須だいすき牛乳」など主力商品を中心に販売促進に努め目標数量を達成する。また、生産現場の取組みをインターネットを活用し情報発信するなど、組合牛乳の良さや利用法を消費者に伝え理解醸成や消費拡大を図る。

さらに、スポーツ関係や各種イベントを通じて組合牛乳のイメージアップや安全性のPRに努める。

購買事業

酪農経営において購入飼料費の削減等生産コストの低減は重要な課題であり、これらの課題に対応すべく、組合推奨飼料の普及推進を行うとともに農家個々に適した生産資材の供給を推進する。

なお、牧草等の放射性物質汚染



に対する代替飼料の供給については万全を期する。

酪農指導事業

酪農生産基盤を維持し組合員の経営向上を図るためには、組合員個々及び地域の実態を踏まえた指導支援の取り組みを行い、経営基盤を強化する事が重要である。そのため、地域酪農組合への活動支援を行うと共に、新たに後継者として就農した組合員を対象とした研修会を実施する。

配合等飼料価格の変動の影響を受けにくい低コストな酪農生産を実現するため、地域の気象条件、土地条件に適応した飼料作物の生産利用の拡大を進める。また、指導購買体制の強化により、購買利用を推進し酪農経営安定に寄与する。

酪農ヘルパーは、酪農家の労働負担の軽減、傷病時における経営継続等の面からも重要であり、安定的な運営を図れるよう組織のあり方も含めて検討する。併せて後継者の技術習得の場として活用する。

また、生産現場の環境整備や美化を推進し安全・安心な良質乳生産に努めるとともに、家畜の生産性を低下させる伝染病疾病の発生予防とまん延防止を図るため、指導啓蒙を進める。

なお、放射性物質に伴う諸問題に対しては、迅速且つ適切な対応に努める。

診療事業

乳房炎防除事業の実施によって乳質及び乳量の向上を図ると共に、定期繁殖検診事業による受胎率の向上と周産期疾病の予防により、酪農経営の改善・向上に努める。

また、受精卵移植事業を推進し優良後継牛の確保と黒毛和牛生産により、所得の向上を図る。

改良事業

酪農生産基盤を維持・強化するため、性別別精液を活用して効率的な後継牛確保に取り組み組合員を支援する。

乳牛改良による資質能力及び生涯生産性の向上と牛群検定データの活用による適切な飼養管理、繁

殖管理、乳質管理、牛群改良を進めることにより、より生産性の高い酪農経営の確立を目指す。そのため改良事業に係る関係部署及び関係機関と連携協力を図り、組合全体のレベルアップを図るべく実効性の高い事業を展開する。

牧場事業

酪農経営安定を図るには適正な自家育成保有率を維持する事が重要であることから、それに対応するため育成牛を預かり、優良後継牛の造成を目的に牧場預託事業を推進する。

また、土づくりを基本にした良質自給飼料生産に取組み、飼養管理費等の低減を図る。

なお、牧場事業の効率的な事業運営を図るため、酪農とちぎアグリサポートに牧場の飼養・圃場管理全般の作業等を委託する。

アグリサポート事業

ふれあい牧場等の飼養・圃場管理全般の作業等を受託し、効率的な事業運営を支援する。

また、組合員の高齢化等による

労働力不足の解消及び自給飼料生産支援を図るため、自給飼料生産における作付、収穫等の作業を受託し酪農経営安定に寄与する。

なお、平成25年度法人化に向け組織整備する。

経営管理

平成22年度より乳代手数料方式へ移行するとともに、酪農指導に関わる事業賦課金を設定し現在に至るが、年度当初の予測を下回る生乳生産量の減少傾向が組合の収支に大きく影響を及ぼしている状況である。そのような中、中期を見据えた本組合の酪農生産基盤の確立は重要課題であり、減産傾向に歯止めを掛け生産基盤の維持強化を図るべく危機感を持って生産対策を講じていく。

また、各部門の事業については収支や効果を踏まえ、組合運営の可視化をなお一層進めるため、根本的な事業の課題を掘り下げて改善方策を打ち出し、戸数や生産量等の組合動向の変化に対応しながら計画的かつ効果的に経営管理を進めていく。

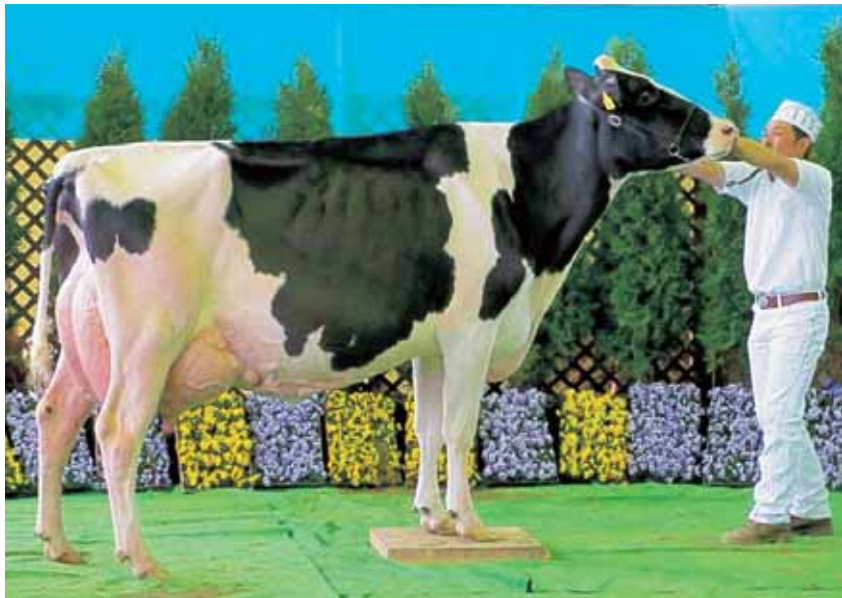


第37回中部日本ブラックアンドホワイトショウで 和田牧場（那須塩原市）、 経産の部グランドチャンピオン獲得!!

4月14日(土)、雨が降頻る中、静岡県御殿場市馬術・スポーツセンターにて中部日本ホルスタイン改良協議会主催、第37回中部日本ブラックアンドホワイトショウが開催されました。

審査員には、第11回酪農とちぎホルスタイン共進会の審査も務めて頂いた北海道清水町酪農家である串田雅樹氏を迎え、ショウには本県からの出品牛12頭（経産牛8頭、未経産牛4頭）を含む、約190頭のホルスタイン種が出品されました。

串田審査員の厳正なる審査の結果、11部のチャンピオンに和田泰氏（那須塩原市）出品のリージェント ダンディー ライラック ETが選ばれ、このダンディーが見事、経産の部グランドチャンピオンを獲得しました。また、第1



リージェント ダンディー ライラック ET号

（那須町）が1等賞8席、第4部で植木靖氏（日光市）が1等賞4席、第8部で高塩浩典氏が1等賞6席、第11部で中山真介氏（那須烏山市）が1等賞4席、第12部では北那須酪農組合 荒井康裕氏（那須塩原市）が1等賞4席入賞を果たし、県対抗戦では第3位に入賞するなど健闘し、輝かしい成績を収めました。栃木県入賞結果はリストのとおりです。

和田泰氏は今から遡

部では高塩浩典氏（那須塩原市）所有、ハーネスファーム ダンディー スター ルルが部のチャンピオンに選ばれ、第3部で小松俊介氏

ること6年前、第31回中部日本ブラックアンドホワイトショウで未経産の部チャンピオンを獲得（リージェント ドラマチック チャン



栃木村での毛刈り時の様子
（左：高橋氏（ABS社）右：高塩浩典氏）

ピオン）しており、今回の受賞で、未経産、経産両方でグランドチャンピオンを獲得したことになります。和田さん、そして入賞された皆さん、本当におめでとうございませう。最後に、出品者の皆さんと出品者をサポートされた関係者の皆さん、本当にお疲れ様でした。



第37回 中部日本 B&W ショウ出品牛入賞結果 (栃木県)



期 日：平成24年 4月13日(金)～14日(土)
 場 所：御殿場市馬術・スポーツセンター
 審 査 員：串田 雅樹 氏 (北海道清水町酪農家)
 アシスタント：糟谷 英文 氏 (千葉県酪農家)



出品部数	名 号	県 名
	個体識別耳標 登 録 番 号 生 年 月 日	出 品 者 繁 殖 者
第1部	ハーネスファーム ダンディー スター ルル 1307326480 1307326480 レーガンクレスト ダンディー ET 23.06.18 ハーネスファーム ゴールドスター ルル	栃 木 県 高 塩 浩 典 高 塩 久
第3部	プラントツリー ABEO スパーク ダンディー 1303286542 1303286542 レーガンクレスト ダンディー ET 22.11.30 プラントツリー スパークリング アウトサイド	栃 木 県 植 木 靖 同 上
第3部	マウンテンジャム ABLM ファースト ダンディー ET 1300762933 1300762933 レーガンクレスト ダンディー ET 22.11.11 プラントツリー マツク エコ	栃 木 県 小 松 俊 介 同 上
第4部	ハイロード ジャスパー エストリーゼ 1266213579 1266213579 ウイルコックスビュー ジャスパー ET 22.08.12 ハイロード セプテンバー エモーション	栃 木 県 植 木 靖 小 椋 淳 一
第7部	スリーバレーファーム パワー インテグリー 0255717548 0255717548 ウインディノール パワー ET 21.09.26 スリーバレーファーム オーマン マーカーズ	栃 木 県 コージファーム(株) 三 谷 耕 一
第8部	ハーネスファーム ロスチーフ リリス 1250566629 1250566629 プレイン-O ダーハム ロス 331 ET 20.12.21 ニューウインド チャンピオン リリス ET	栃 木 県 高 塩 浩 典 高 塩 久
第8部	プラントツリー バックボーン ET 1251220315 1251220315 R-E-W バツカイ ET 20.11.02 プリギーン モーティ ロング	栃 木 県 植 木 靖 同 上
第9部	プラントツリー マツク エコ 1244714968 1244714968 レーガンクレスト-HHF マツク ET 20.05.07 プラントツリー AB レデューク	栃 木 県 小 松 俊 介 植 木 靖
第10部	プロスペリティー ストーディー スター ニコ 1242794115 1242794115 レーガンクレスト ダンディー ET 20.03.22 プロスペリティー ツイスター ニコ	栃 木 県 和 泉 正 行 同 上
第11部	パインツリー グラチャン ヒーローズ 1238746678 1238746678 コムスター エルヒーローズ 19.04.01 エスペランサ レプロン レイジー ファースト ダーハム ET	栃 木 県 中 山 真 介 同 上
第11部	リージエント ダインディー ライラック ET 1235246249 1235246249 レーガンクレスト ダンディー ET 18.08.22 ジョリボイス ライラス ジョルト	栃 木 県 和 田 泰 上 同 上
第12部	アライ D セプテンバー エリツク 1218522353 1218522353 パーシユート セプテンバー ストーム ET 17.11.17 アライ ダーハム エリツク	栃 木 県 荒 井 康 裕 同 上

県対抗戦 : 第3位入賞
 SC…シニアチャンピオン、GC…グランドチャンピオン



永年草地の除染対策の推進について

安心安全な生乳を生産するためにも永年牧草地の速やかな除染作業が必要となります。平成23年産牧草のモニタリング調査及び今年実施した追加調査の結果、県内すべての地域で100ベクレルを上

回る再生草が確認され、今後収穫される永年牧草が暫定許容値を上回る可能性があります。安全な牧草生産のためにも、草地更新等の除染対策を進めてください。

反転耕・通常の耕起による

除染対策

プラウによる反転耕により、表層のルートマットを深層部にすき込むことができ、作土層の汚染は大きく改善されます。また、作土が浅い場合でも、ロータリーによる通常の耕起によって、牧草へ移行する放射性セシウムを減らすことができます。

夏作飼料作物の利用

牧草地の状況にもよりますが、

通常播種をする秋までの間に、夏作飼料作物（イタリアンライグラス、エン麦、ミレット等）を作付けし、不足する粗飼料を確保してください。

損害賠償

除染に要する費用、草地更新したことで利用できなくなった牧草の被害分については損害賠償請求が可能となります。作業終了後、作業写真や作業日報・領収書等が証拠として必要となりますので保管し提出できるように準備をお願いします。

また、活用できる補助事業がありましたら随時情報を提供いたしますのでよろしくお願います。

※お問い合わせは所轄支所、各農業振興事務所、栃木県農政部畜産振興課までお願い致します。

「後継牛安定確保対策事業」が

始まりました！

目的

組合の生乳生産基盤を維持・強化するため、効率的な後継牛確保対策として、**性判別精液**を活用し、日々生乳生産に取り組む組合員さんを支援いたします。

要件

人工授精を行った雌牛の個体識別番号を授精状況（未経産・経産の区分、授精者名、性判別精液名、授精日）を**専用紙**（別途配付いたします）にて報告するものとし、その際には**授精伝票の写しと使用済精液ストロー**を添付して下さい。実績の報告については、**上半期と下半期に分けて報告するものとし、上半期**（4月1日～9月30日の交配）は**10月末までとし、下半期**（10月1日～3月31日の交配）は**来年4月末までに報告**をお願いします。

助成額

性判別精液の交配に対して助成

するものとし、事業実施期間終了後に交配頭数を集計し授精1回当たりの助成単価を決定いたします。本事業予算額は**一千万円**です。助成金は授精1回あたり**性判別精液価格の50%以内**とし、**1戸あたり**の助成限度額は、**10万円**となっております。

※その他詳細につきましては組合ホームページに記載してございますのでご覧ください。



東西南北

那須高原支所

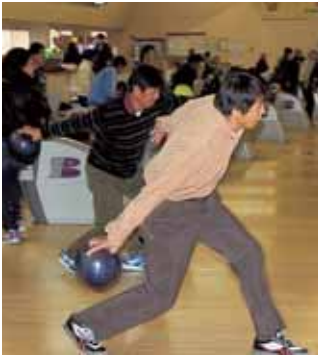
支所活動推進協議会主催

第10回ボウリング大会開催

2月3日、那須高原支所活動推進協議会（臼井勉会長）主催による第10回ボウリング大会が、2会場において開催されました。

当日は、組合員とその家族・従業員などが参加し、和やかな雰囲気の中で行われ、一喜一憂の声飛び交うなど、組合員相互の親睦が深められました。

競技終了後は、表彰式と懇親会が行われ情報交換しながら楽しいひと時を過ごし、各テーブルから笑い声が絶えない懇親会となりました。



なお、各部の優勝は次の通りです。

●黒磯ボウル

団体の部 くらいそ支部

個人の部

男性 川井 一美（青木）

女性 蓮見 京子（青木）

●王冠ボウル

団体の部 塩原支部

個人の部

男性 田代 正一（黒羽）

女性 高塩 恵美（塩原）

永年草地更新に関する説明会開催

4月12日、那須高原支所会議室にて「永年草地更新に関する説明会」を那須農業振興事務所経営普及部畜産課の本澤氏を招き、関係者を含め60名参加のもと開催いたしました。内容は永年牧草の賠償請求・永年草地更新のすすめ方及び費用に関する補助事業等について説明がなされました。参加者からは今年度産牧草のモニタリングや今後の草地更新の方法などの質問を多数いただき、組合としましては新たな情報等を正確かつ迅速に提供していくことを再確認いたしました。

宇都宮支所

宇都宮支所3地域組合

合同研修会開催

3月28日、宇都宮支所研修室において、那須南・塩谷・宇河今市地域酪農組合合同による研修会が開催されました。

今回はF.M栃木のパーソナリティー鹿島田千帆氏を講師にお招きし、「明るく楽しいコミュニケーション術」と題して講演頂きました。

鹿島田氏は現在も宇都宮大学の工学博士として「音声」の研究をされており、なぜアナウンサーなどのプロのしゃべり手は聞き取りやすいのかについて、呼吸法や声帯の動きの説明を交えてわかりやすく解説して頂きました。

また、良い印象になる話し方についていくつかポイントを教えてくださいました。全員で「滑舌トレーニング」をし、説得力のある話し方や聞き方につ



いて楽しく学ぶことができ、大変有意義な研修会となりました。

会話する上でかなり重要なものが、「相槌を打つこと」。まずは身近な家族から、明るく楽しいコミュニケーションを実践して頂きたいと思います。

県南支所

飼料稲生産検討会開催

4月9日、県南支所において生産・収穫作業団体（県南粗飼料生産組合・真岡市沖酪農協同組合・五千石アグリサービス）の代表や主担当者による本年度の飼料稲生産検討会を行いました。当支所での飼料稲購入は、面積換算で約37ヘクタールを計画しており、今回の検討会で作付面積配分の考え方や、収穫・運搬等に係る効率的な対応について協議しました。また、前年度よりも更に高品質の飼料稲を供給するためにはどうするか等、活発な意見交換がなされました。今後も随時検討会を行い、統一認識のもと良質飼料稲の安定供給を目指して参りますので、益々のご利用をお願い致します。



部課だより

生乳販売課

3月度の組合生乳生産量は、震災時のみなし乳量と比較し103・7%（1万8402t）と、5ヶ月連続し前年を上回る生産となりました。また、年間の受入乳量は、那須高原支所12万1065t（前年比99・51%）宇都宮支所3万543t（前年比93・15%）、県南支所5万866t（前年比99・92%）、合計で20万2474t（閏年修正前年比98・6%）となり、宇都宮支所管内の回復が期待される状況です。また、出荷者数は527戸（前年より15戸減）、その内、学校・公共団体4戸でした。

3月の関東生乳販連内の用途別販売数量は、飲用牛乳向け処理量が前年比99・5%となりましたが、生乳生産量の上昇に対し飲用向け消費量が伸びず、加工率が15・85%と年末・年始を超える水準で推移しました。

関東の累計受託乳量は114万

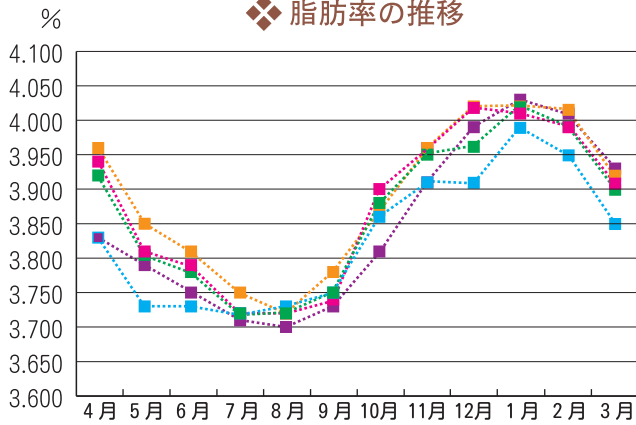
関東生乳販連用途別販売数量 (単位: kg・%)

用途	3月実績	前年実績	前年比	4-3月実績	前年実績	前年比 (閏年修正)
飲用牛乳向け	69,284,327	69,612,049	99.5	843,037,146	862,169,558	97.5
(うち学校向け)	8,161,577	7,155,264	114.1	127,113,859	126,694,952	100.1
はっ酵乳向け	14,915,952	11,724,889	127.2	173,131,997	173,720,640	99.4
特定乳製品向け(加工)	16,408,132	6,871,878	238.8	95,054,627	100,663,564	94.2
(うち委託加工向け)	0	0	-	0	5,261,434	0.0
生クリーム向け	2,830,761	3,046,157	92.9	28,789,183	30,525,627	94.1
チーズ向け	66,150	51,105	129.4	789,164	849,976	92.6
総受託乳量	103,505,322	91,306,078	113.4	1,140,802,117	1,167,929,365	97.4
加工比率	15.85	7.53	-	8.33	8.62	-

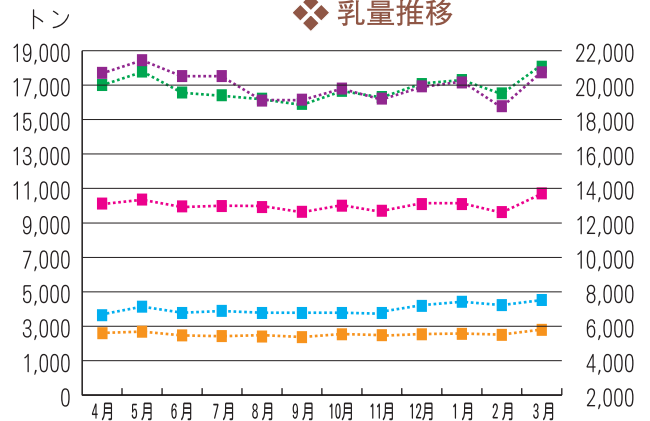
802t（前年比97・4%）となり、酷暑等の影響が大きかったことが伺えます。今後は5月の連休明けに需給状況が改善する見方が強まっており、需要期に向け生産量を維持して行きたい状況となっております。

尚、組合の平成23年度の生産・乳質の推移、関東の用途別販売数量は別表のとおりとなっております。

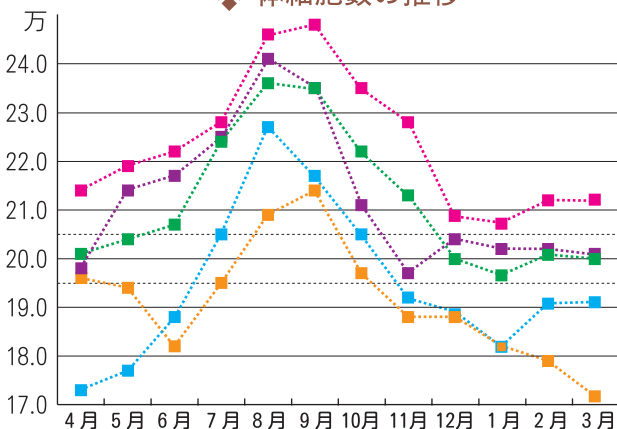
◆ 脂肪率の推移



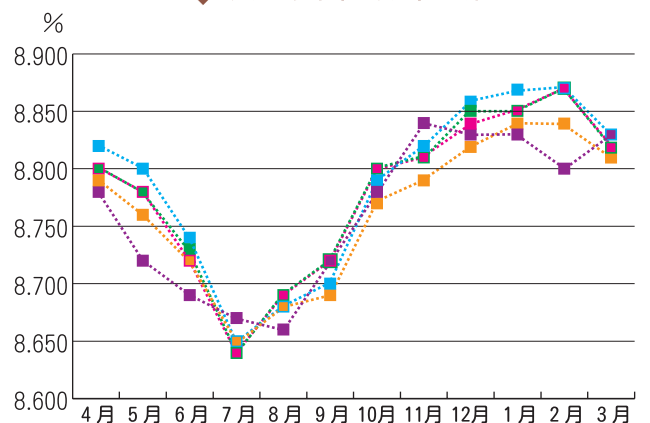
◆ 乳量推移



◆ 体細胞数の推移



◆ 無脂乳固形分率の推移



業務部

平成23年度購買利用女性研修会

2月16・17日の2日間、総勢202名の参加のもとエピナル那須に於いて、今年で7回目となる購買利用推進女性研修会が開催されました。

今回の研修会は、菊池組合長より酪農情勢等の報告と組合利用の感謝と更なる利用のお願いのあと、嶋均三さんのトークショーを行いました。嶋均三さんは旧黒羽町出身の方言作家でCRT栃木放送の「ラジっっちゃう？」でパーソナリティーを務めている方です。方言を使ったユーモアなトークでラジオ放送同様に会場内を爆笑の渦にしています。



嶋 均三 氏

坂主副組合長の音頭により、「那須だ いすき牛 乳」で声

高らかに乾杯して開演致しました。協賛メーカーによるかくし芸や抽選会でますます盛り上がりました。最後に赤堀専務の締め挨拶により盛会裏に終わりました。

ご多忙の中、この研修会に多数の参加を頂き誠に有り難うございました。組合としても生産資材の供給については組合員の皆様に満足して頂けるようなものをより安く提供できるように力を入れていく所存でございますので、今後とも組合購買事業の利用推進にご支援ご協力くださるようお願いいたします。

関東甲信越酪農発表大会

関東甲信越酪農青年女性会議主催による第41回関東甲信越酪農発表大会が去る3月22・23日に、約150名の酪農家及び関係者が参加し新潟県新発田市月岡温泉「華鳳」において開催されました。

経営発表部門では、茂木町の町井覚さんが「牛づくり、草づくり、堅実な酪農経営の実践」と題して発表されました。那珂川とその支



町井 覚さん 石川文子さん

流に挟まれているため、大型台風の際に飼料畑や牛舎までもが冠水してしまう厳しい立地条件でありながら、自給飼料多給や自家育成を基本に、収益性の高い堅実な経営を実践しています。惜しくも全国大会への出場は逃しましたが、より高レベルの乳量・乳質を目指し、なお一層の活躍をご祈念致します。

意見・体験発表部門では、那須町の石川文子さんが「憧れのうしやさん」になりました！と題して、北海道や那須での実習経験の後「うしやさんのお嫁さん」になったこと、酪農に携わる女性で構成する「COWBELLE」の紹介などを発表されました。関東甲信委員の厳正なる協議の結果、「牛が好きだ」という思いと、夢を追いかける情熱」が特に評価され、めでたく

農業士認定

全国大会への切符を手に入れました。関東甲信大会へは数多くの酪友の方に参加・応援していただき、誠にありがとうございました。また、全国大会は7月12・13日に兵庫県神戸市の国際会議場及び神戸ポートピアホテルで開催されます。皆さまの参加・応援をよろしくお願いたします。

2011年度の県農業士の認定式が1月10日県公館で行われ農業士9名、女性農業士5名、名誉農業士8名が認定され福田富一知事より激励の言葉を頂きながら一人一人に認定証書が授与されました。本組合より那須町の磯由紀子さんが女性農業士として認定されました。



磯 善男・由紀子ご夫妻

今後ますますのご活躍を期待しお祝い申し上げます。



理事会だより

1月度理事会 (1月31日)

- 報告事項**
- (一) 業務経過報告について
 - (二) 組合資金貸付について
 - (三) 組合プール乳価について
 - (四) 乳牛飼養動態調査結果について
 - (五) 平成23年度牧草の保有状況調査結果について
 - (六) 関東生乳販連情報について
- 協議事項**
- (一) 12月度及び第3四半期事業実績について
 - (二) 地域別説明会の開催について
 - (三) 第11回酪農まつりについて
 - (四) 力強い酪農経営復興対策導入事業実施要領について
- 報告事項**
- (一) 組合員加入について
 - (二) 業務経過報告について
 - (三) 組合資金貸付について
 - (四) 組合プール乳価について
 - (五) 役員報酬等審議会答申について
 - (六) 関東生乳販連情報について
- 協議事項**
- (一) 1月度事業実績について
 - (二) 平成24年度生乳計画生産実施要領及び生乳計画生産数量の設定について
 - (三) 力強い酪農経営復興対策に伴う取り組みについて
 - (四) 粗飼料の購入に係る負担軽減策について
 - (五) 第3期中期構想について

3月度理事会 (3月30日)

- 報告事項**
- (一) 業務経過報告について
 - (二) 組合資金貸付について
 - (三) 組合プール乳価について
 - (四) 災害見舞金について
 - (五) 農林水産業共同利用施設災害復旧事業の内示について
 - (六) 固定資産の取得について
 - (七) 職員人事について
 - (八) 平成24年度生産現場の環境整備・美化コンクール実施規程について
 - (九) 地域別説明会報告について
 - (十) 関東生乳販連情報について
- 協議事項**
- (一) 2月度事業実績について
 - (二) 平成24年度事業運営に関する理事会付議事項について
 - (三) 育児及び介護休業等に関する規程の一部変更について
 - (四) 平成24年度生乳出荷奨励実施要領について
 - (五) 平成24年度乳質共励会実施規程について
 - (六) 平成24年度生乳計画生産について
 - (七) 平成24年度抛出金等の控除について
 - (八) 力強い酪農経営復興対策に係る導入事業実施要領について
 - (九) 酪農とちぎアグリサポート農作業受託料金について
 - (十) 平成24年度事業計画及び収支計画(案)について
 - (十一) 平成24年度乳代手数料及び事業賦課金の設定(暫定)について
- 報告事項**
- (一) 業務経過報告について
 - (二) 組合資金貸付について
- 協議事項**
- (一) 4月度理事会 (4月26日)

- 協議事項**
- (一) 3月度及び平成23年度事業実績について
 - (二) 第11回通常総会付議事項について
 - (三) 日本ホルスタイン登録協会の社員選出・役員選任について

お知らせ

通常総会
第11回通常総会を6月29日(金)高根沢町民ホールで開催致します。

職員人事

定年退職 (3月31日付)
販売部付関東生乳販連 阿久津昭夫 牧場長補佐
業務部ふれあい牧場 直井勝彦 牧場長補佐

退職 (3月31日付)
宇都宮支所業務推進課 伊藤明男 課長
県南支所業務推進課 長補佐 浅野吉郎
那須高原CS係長 山崎和江

新規採用
宇都宮支所業務推進課 鈴木健太

業務推進課
那須高原支所 梶山龍彦
県南支所 岡拓也

4月度家畜市場成績 (単位: 円 (税込))

市場名	種別	出場頭数	成立頭数	平均体重	最高	最低	平均
西那須野 (4/15)	ホルス雄	95	93	64	68,250	1,160	43,842
	F1雄	51	50	57	201,600	74,550	130,074
	F1雌	48	48	56	113,400	44,100	77,897
館林 (4/17)	ホルス雄	2	2	78	46,200	36,750	41,475
	F1雄	16	16	97	181,650	61,950	154,088
	F1雌	22	22	93	155,400	87,150	121,732

枝肉相場が持ち直してきたこと、さらに出場頭数が減少しているため、相場は若干ですが持ち直してきているようです。

4月度 ホクレン初妊牛市場成績 (単位: 千円 (税込))

市場名	開催日	出場頭数	成立頭数	取引率	平均価格	(そのうちE・T・牛)		
						出場頭数	成立頭数	平均価格
十勝	4月5日	463	369	79.7%	552	27	27	712
南北海道	4月6日	131	99	75.6%	505	7	7	572
豊富	4月12日	337	229	68.0%	521	0	0	0
根室	4月16日	601	416	69.2%	525	27	21	626
釧路	4月17日	262	213	81.3%	517	0	0	0
北見	4月18日	356	254	71.3%	518	3	2	484
十勝	4月19日	426	326	76.5%	556	38	33	659
合計		2,576	1,906	74.0%	532	102	90	656
前月		2,987	2,370	79.3%	550	132	115	661
前年同月		2,692	2,208	82.0%	568	120	97	670

相場は若干落ち着きましたが、道内での購買は活発に行われており、今後は横ばいで動く予想されます。また、ホルスについては、市場に出回る頭数が少なく、F1腹と価格差が少ない状況です。